

2022 年 6 月 吉日

虎屋 赤坂ギャラリー 企画展

かき氷大百科展

2022 年 6 月 9 日(木)～9 月 25 日(日)



日本では1000年以上前の平安時代から、貴族たちが夏に氷を食べ
ていました。明治時代に氷が入手し易くなると、かき氷が夏の風物詩
として庶民に定着。さまざまな味やトッピングが登場し、進化は現在も
続いています。本展では、みぞれ、宇治金時、ブルーハワイの名前の
由来、おいしい氷をつくる秘訣、世界のかき氷など多彩な切り口でか
き氷にまつわるあれこれをご紹介します。この夏は暑さを忘れ、かき
氷に詳しくなってみませんか？

■主な展示内容

ノスタルジーを感じるしつらえ

ギャラリー内はレトロなカフェをイメージした装飾を施しており、すべて撮影可能です。

かき氷の歴史

日本人と氷の歴史を年表にまとめます。かつては上流階級のための贅沢品であった夏の氷。明治以降、かき氷とし
て庶民の間で人気を博し、身近な存在となっていくまでをご紹介します。紫式部、源頼朝、徳川家康も登場します。



「新版ねこの氷屋」(部分)湯浅米太郎 明治 22 年(1889)
繁盛するかき氷屋を描いた錦絵。客も店員も猫が擬人化さ
れて描かれています。引き伸ばしたパネルを展示しますの
で、猫たちの表情やしぐさをお楽しみください。

平安時代の高級すぎるかき氷

平安時代の才媛、清少納言は『枕草子』のなかで、甘葛(あまづら)※がけの
かき氷の上品な美しさを讃えています。当時の氷は、冬より夏にかけて氷室
に貯えられた貴重品でした。『枕草子』の描写をもとに、平安時代のかき氷
を再現した模型を展示します。 ※ツタの樹液を煮詰めた高級な甘味料とされる。



おいしさの秘密 氷・シロップ・器

おいしいかき氷のための氷はどのように作られているのでしょうか？茨城県の工場で作られる氷ができる過程を動画でご覧いただけます。また、氷旗の由来、東西のシロップのかけ方の違い他、かき氷のうんちくの数々を、“きよろちゃん”など懐かしい氷削り器、氷コップ・シロップとともにご紹介します。

ローカルとグローバル 世界のかき氷の仲間たち

日本の地域独自の珍しいかき氷、そして世界各地のかき氷や氷スイーツを、写真やイラストを交えてご紹介します。冷たいかき氷は世界中で人気です。

とらやグループのかき氷 2022 年度版

店舗・期間限定を含む 12 種類（予定）ものかき氷ラインナップを一挙に公開。今年は何種類味わうことができるでしょうか？



■基本情報■

【展示タイトル】かき氷大百科展

【会 期】2022 年 6 月 9 日(木)～9 月 25 日(日)

【時 間】9:30～18:00

【場 所】虎屋 赤坂ギャラリー

東京都港区赤坂 4-9-22 とらや 赤坂店地下 1 階

【アクセス】地下鉄赤坂見附駅 A 出口より徒歩約 7 分

【休業日】2022 年 7 月 6 日（水）、8 月 6 日（土）、9 月 6 日（火）

【電 話】03-3408-2402（担当部署：虎屋文庫）



虎屋 赤坂ギャラリー内部（イメージ）

協力：京橋氷業株式会社／タイガー魔法瓶株式会社／株式会社天文館むじゃき／有限会社白水堂／株式会社前川インターテック／株式会社明治屋／株式会社八義／沖縄観光コンベンションビューロー／新宮市観光協会／山辺町／長崎大学附属図書館／奈良女子大学甘葛煎再現プロジェクト／函館市中央図書館（順不同・敬称略）

<取材に関する問い合わせ先>

株式会社 虎屋 マーケティング部 広報 担当者：小谷

東京都港区元赤坂 1-5-8 虎屋第 2 ビル 3 階

電話：03-3408-4128 / FAX 03-3408-6274 メール：kouhou@toraya-group.co.jp